

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公開番号】特開2006-110895(P2006-110895A)
【公開日】平成18年4月27日(2006.4.27)
【年通号数】公開・登録公報2006-017
【出願番号】特願2004-301551(P2004-301551)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/18 (2006.01)

B 4 1 J 2/185 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 R

【手続補正書】
【提出日】平成19年10月11日(2007.10.11)
【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項5】

前記画像記録装置において、

さらに、前記記録ヘッドの全体を上方から覆い、前記酸素ガス供給部による酸素ガス供給口が前記ノズルの位置よりも高い位置に設けられ、供給された酸素ガスの外部への拡散を抑制し、前記ノズル開口近傍の酸素濃度を所望する濃度まで設定可能にするヘッドカバーを備えることを特徴とする請求項1に記載の画像記録装置。

【手続補正2】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項6】

前記画像記録装置において、

さらに、前記記録ヘッドの全体を上方から覆うヘッドカバーを備え、当該ヘッドカバーには、前記酸素ガス供給部による酸素ガス供給口と、前記窒素供給部による窒素ガス供給口と、が設けられ、前記酸素ガス供給口は、前記ノズルの位置よりも重力方向で上方に配置され、前記窒素ガス供給口は、前記酸素ガス供給口よりも重力方向で上方に配置されていることを特徴とする請求項2に記載の画像記録装置。